

乳幼児グループ 発表

区民会議 第一分科会

小原・工藤・末吉・布施・石井・酒井・小林

現状と課題

- 子育て経費の家計圧迫
- 子育て支援策に欠けているもの
 - 当事者意識
 - エンパワメントの育成
- 地域活動における乳幼児策の少なさ

解決策の提起

1. 子どもの教育や保育の機会均等・必要な育児費用負担の平等性を求める
2. 親同士がまず知り合い、助け合い、子どものために連帯しあえる支援
3. 地域が、子どもと親と住民が触れ合う機会を作っていく
4. これらを実践するために、区内の行政職員・企業・地域で活動する人に“子育ての社会化(よい表現が思い浮かびません)”への理解を広める

子どもの教育や保育の機会均等・必要な育児費用負担の平等性を求める

フィンランドに見習え！ 子育て世帯の機会均等・平等化

- 医療費控除を18歳まで延長
- 幼稚園は私立と公立の価格を同額に
- 保育園の待機児解消をさらにすすめる
- 区全体で実質的な幼稚園保育園の連携を
- 幼稚園の多様な3年保育・3歳児の居場所

親同士が増す知り合い、助け合い、子どものために連帯しあえる支援

親の子育て力UPを家族・地域で応援しよう！

- 父母会・PTA活動支援を活性化
 - 活動が楽しく運営できるよう職員が支援
 - 父母会・PTA活動が地域への入口となるしくみ
- 支えあいの支援
 - “子育て支援サービス”を安易に提供するとは違う
 - サービスを利用しなくても解決できる仕組みづくり
- お父さんの地域参加支援
 - 企業などの果たす役割

行政職員・企業・地域で活動する人に“子育ての社会化”への理解を広める

話し合っただけでは何も変わらない！

- しくみをつくる人々へ
“社会全体で子どもを育む大切さ”の啓蒙
 - 男女共同参画条例、次世代育成支援計画etc.
- 区民会議第一分科会のメッセージを発信
- 地域協議会で各自が実践